

国保制度を
崩壊させないために!!



はじめに
「口から心臓が飛び出しそう!!」浦幌町初の捜索で鍵屋さんの到着を待っていた菅原さんからでした。夜逃げをした滞納者宅なので誰もいないことがわかっていても警察官を立会人をお願いしていても心臓がどきどきしていたのでしよう。この捜索を皮切りに小さい町でも捜索が当たり前になる自治体になり、徴税吏員の「住民の福祉の増進」に向けた取組が始まりました。

浦幌町 私を変えたひとと言



菅原 伊奈子 (すがわら いなこ)
北海道浦幌町役場 町民課課長補佐
【主な職歴】
昭和55年 浦幌町入庁 議会事務局・総務課財政係・出納室・企画商工課振興係・住民課国保係・住民課年金係・税務課課税係
平成16年 納税係長
平成24年 町民課課長補佐

徴税吏員だからできる行政の福祉

1 「皆さん仕事しましょうよ!!」
平成16年の人事異動で私の心は折れました。なぜなら、納税担当に任命されたから。徴税吏員といえば、庁舎ホールに鳴り響く大声で滞納者に罵倒され、それを黙って聞いている姿しか記憶になかったからです。
当時はまだ臨戸徴収の真つただ中、お願いして納めてもらう徴収



▲十勝晴れの浦幌町庁舎

業務が納税の仕事。
徴収の仕事がなんなのか、どう進めていくのかと迷うばかりで時間が過ぎていく。手当たり次第に実務研修に参加し、いろんな方の話も聞かせていただきましたが解決策は見いだせません。そんな研修の末、平成18年2月の捜索・動産差押えの研修会での講師の一言。「みなさん仕事しましょうよ、仕事してくださいよ。」ハツとしました。仕事をしている、公務員として。なのに、それは仕事をしていいたのではないのか? 徴税吏員とは? 公務員とは? この研修会以降、自問自答の毎日でした。
浦幌町は第一次産業中心の小さな町です。人口規模は小さくても滞納者は存在します。
「皆さん仕事しましょうよ!!」と語りかけてきた講師によれば、①集金をして歩き②延滞金も取らず③滞納者の言いなりになって少額

2 「徴収における4悪」を脱却して見えてくる真実
浦幌町はこの4悪をすべてやっています。それをどう変えていくか、税務職員の人事異動のたびに臨戸徴収中心の前任者が持っていた案件を引き取り、まず「集金はしない、延滞金はいただく」ことを伝えました。合わせて広報誌に自主納付・延滞金の説明を何度も掲載していき、理解していただけない方については債権の差押えをして理解を求めていきました。ある日、引き継がれた少額分納の老夫婦宅に行くと妻が訴えました。「仕事がなくなり収入がない、夫は無年金、妻も微々たる年金しかなく税金を納めるお金がない」と。妻名義の土地・建物と亡くなった母親名義の土地はあるが現金がない、クレジット会社から自転車操業の借り入れと、夫の拾い仕事でつないでいる状況、預貯金調査をしても、息をしているので精一杯。「軽自動車は売ろう、住宅は差押えして公売にかけよう、今をどう生きるかが問題なんだから」と話をすると、今まで私たちが話をすることを拒んできた夫が「自分たちではもう解決する力も知恵もない。」と心の内を話してくれたので



▲出納前での差押えのPR

3 徴税吏員はもう一つの福祉の窓口
差押え、捜索が町民にも理解され、必要のない臨戸徴収が無くなったのが平成20年、合わせて納税職員も1名減となった頃。
預貯金調査をしていくとサラ金への支払履歴が目につく、しかし

分納を認め④挙句の果てが時効を出す。この4悪をしていることは「滞納の山を築く仕事しかしていない。」ということでした。

す。すぐに捜索を実施し、差押え可能なものは差押えをし、母親名義の土地は代位登記をして差し押さえました。けれど換価するまでには生活資金は底をついてしまいます。福祉担当者に状況を説明して引き継ぎ、程なくこの老夫婦は生活保護の開始となりました。

少額分納で集金している間は気づかなかつたことも集金をやめ滞納者と真摯に向かい合うことで滞納者の実態と本心がわかり、執行停止になるケースも多分にあります。そして、少額分納を許した結果、苦しい時間をただ長引かせていただけだったという事実もわかったのです。

■ 収納率等の推移

年度	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
国民健康保険税	96.72	96.43	96.97	97.23	96.59	97.42	97.57	97.53	97.70
(滞線)	16.88	16.34	17.72	26.24	22.57	22.08	24.38	26.92	23.12
徴収にかかる 人件費(H16年 を100として)	100%	94.71%	96.33%	97.91%	64.92%	62.84%	60.89%	63.46%	45.19%
取り組み策	滞納システム 改修	債権差押 着手	搜索動産 差押	インター ネット公売 実施	多重 債務者 着手		コンピ ュート クレジット 収納検討 開始		コンピ ュート クレジット 収納導入

臨戸徴収の脱却により人件費抑制となる

■ 延滞金徴収実績

年度	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
国民健康保険税	6,500	9,100	281,700	429,100	557,275	323,351	759,500	1,676,149	572,146

■ 差押件数推移

年度	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
不動産		2	2	2	3	1	4		7
動産			2	2	2	2	2	2	3
抵当権設定 生命保険						1			1
組合出資金						1	6	4	
給与					2		1	3	2
預金			11	7	8	12	33	32	51
家賃		1							
年金							1		
所得税還付金	18	20	25	15	13	11	23	14	26
生命保険強制 解約返戻金							1		
小計	18	23	40	26	28	28	71	55	90
交付要求	0	4	4	2	2	1	1	2	3
合計	18	27	44	28	30	29	72	57	93

滞納者は多重債務の事実を素直に言っただけでなく、時代は過払金の差押えへと移りました。滞納者との納税相談、持久戦の末、滞納者の口から滝のように多重債務になった事情が流れ出す。心が変わらないうちに弁護士に目の前で電話をして相談日程を入れる。もうここまで来たら、納付約束は破るが弁護士事務所に行かなかった滞納者はいない。借りた事

は自分の責任、弁護士費用は過払金から払ってもらい残りは税金に納めることを、滞納者・弁護士・行政の3者で合意。平成21年の浦幌町における滞納者の中の多重債務者はほぼ解消、生活再建に踏み出していきましました。その後一般住民が同様の相談にやってくるようになり、自分がなんの仕事をしていいのか分からなくなった時期もありましたが、債権の差押えから始まり、震えながら入った搜索、

過去に福祉担当者で生活困窮を訴えていたが相談にならない態度が続いていること、素行が荒いことを聞いていました。新聞紙を腹に巻いて居酒屋の搜索。しかしその店主はすでに痩せこけ、おぼつかない足どりで「何しに来た、帰れ」。私たちに手は出せないのはすぐにわかった。搜索をすると、業務用のカラオケセットの返済明細、未払いの催促状が出てきたため、同時に自宅も搜索し生活実態の真実を捜しました。このままにしておけば間違いなく最悪の結果になるのは明らかでした。中途半端にある動産は差し押え、多額のローン返済は破産を申し立て整理させ、すべてきれいにしなければ保護の対象にはならない。どこに行っても吠えていた滞納者も搜索をしたことで、すっかり素直になったので、弁護士事務所につき添い破産の申し立てを見届け、結果として生活保護該当となり、残った滞

納金は執行停止としましたが、命は守れた案件となりました。「国保は福祉だから」と言っただけで手をつけないこと、また、安易な分割納付で短期証を交付し長引かせることよりも、1日も早く真実を把握して対処することが本町の福祉だと思っています。そしてその事実を一番わかるのは、徴税吏員としての本来の仕事をするところからではないでしょうか。住民の顔が見える町にはそぐわないと思われてきた差押え、搜索も今では平常業務の中で法律どおりやっていると聞かれました。規模の大きな町と同じことをしようとして、難しいと考えるのではなく、自分の町にあった滞納処分の方を考えていけば結果は出てくるのだと実感しています。

納金は執行停止としましたが、命は守れた案件となりました。「国保は福祉だから」と言っただけで手をつけないこと、また、安易な分割納付で短期証を交付し長引かせることよりも、1日も早く真実を把握して対処することが本町の福祉だと思っています。そしてその事実を一番わかるのは、徴税吏員としての本来の仕事をするところからではないでしょうか。住民の顔が見える町にはそぐわないと思われてきた差押え、搜索も今では平常業務の中で法律どおりやっていると聞かれました。規模の大きな町と同じことをしようとして、難しいと考えるのではなく、自分の町にあった滞納処分の方を考えていけば結果は出てくるのだと実感しています。

▲食糧基地 麦の収穫

企画・監修 特定非営利活動法人 ローカルガバメントネットワーク(LGNet)

堀 博晴 (ほり ひろはる)

NPO LG Net理事長、元ヤフー株式会社コンシューマ事業統括本部官公庁担当、昭和42年江戸川区役所に入都
東京都総務局小笠原支庁、同和対策部、災害対策部
主税局足立都税事務所整理第一課長、新宿都税事務所整理第二課長、練馬都税事務所納税課長、課税部軽油特別調査室副参事、徴収部機動整理課長、徴収指導室長を歴任。機動整理課長の時、全国で初めてのインターネット公売を実施し成果を上げる。平成17年4月から「ネット公売を全国に広げたい」と自らヤフーのスタッフ募集に応募し官公庁担当に。インターネット公売の説明に全国の自治体を飛び回る。平成23年よりNPO法人LG Netを設立し、理事長に就任。平成25年3月より八丈町税務課徴収係係長として現場でも活躍中。著書には、インターネット公売のすべて(ぎょうせい)、自治体増収大作戦-インターネットが変えた-(ぎょうせい)がある。厚生労働省国民健康保険料(税)収納率向上アドバイザー

おわりに

浦幌町は5500人足らずの町です。菅原さんが言うように小さな町でも滞納者がいます。その中には素行の荒い人、約束を平気で破る人、気が弱く相談にも来れない人、爪に火をともしながら必死にけななしのお金を持ってくる人などいろいろな性格や環境の違う人がいます。そして滞納者が本当に困っていることがいち早くわかるのはケースワーカーではありません。徴税吏員の方々が財産調査という仕事をする中で分かってくるのではないのでしょうか。徴税吏員として仕事の中で生活困窮者と分かれば筆者の言うように福祉施策を受けてもらうようにすべきだと思います。そして財産があるのに払わない人たちには毅然とした対応が必要だと思います。